



かがやき

西橋北小学校
学校だより

No. 9

平成 23 年 6 月 3 日

朝の教室風景

(文責：後藤 達人)

毎朝 8:30~8:40 は、「さわやかタイム」です。基礎・基本的な学習事項を定着させるための時間として位置づけています。プリント学習やドリル学習を中心に、時には、個に応じた学習内容等を行い、確実な力となるよう取り組みを進めています。

また、子どもたちの様子により、読書を取り入れたり、読み聞かせを行ったりするなど、柔軟に対応できるようにしています。そして、読書週間には、この時間を利用して、全校で朝の読書を行います。

落ち着いて取り組むことのできる貴重な時間帯です。無駄のないように、振り返りを行いながら、計画的に進めていきたいと思えます。

8:40~8:45 は、朝の会です。一日の始まりにふさわしい内容で、気持ちよくスタートが切れるよう、各学年とも工夫して取り組んでいます。係活動や日直の仕事などの自治活動をはじめ、いろいろ行っています。

1 年生では、日直の仕事としての朝の会の進行に意欲を見せていました。がんばってみんなの前で、大きな声を出し、張り切って司会をしています。みんなすごいですよ。

5 年生では、ちょうどスピーチの時間帯でした。はっきりとした大きな声で、自分のことをしっかりと話す姿を見ることができ



ました。友だちから質問されたことにも的確に应答し、和やかな雰囲気です。楽しくお互いが表現し合える時間になっていました。そして、何よりうれしかったことは、スピーチの終わりになったら、教室中が拍手の渦で満ちあふれたことです。なんとすばらしい仲間たちだろう。このような瞬間に立ち会えることのうれしさを感じずにはいられませんでした。

また、4 年生では、先生からの連絡等の時間帯でした。朝の会は、わずか 5 分間しかありません。しかし、とても大事な時間です。子どもたちの自治的な活動やスピーチ等の表現活動、朝のよい出会いを体験させ、最後に先生からの指示や連絡を行うのです。

時として、1 限目の授業に食い込んでいくことも起こりますが、教育のプロとして、担任は、押したり引いたりして、子どもたちの心を揺さぶっていきます。4 年生でも、工夫された先生の話し方により、子どもたちも、しっかりと話を聞くことができるようになってきています。

学校公開デーでは、こんな朝の風景にも出会うことができますよ。



掃除のできる子どもたちに

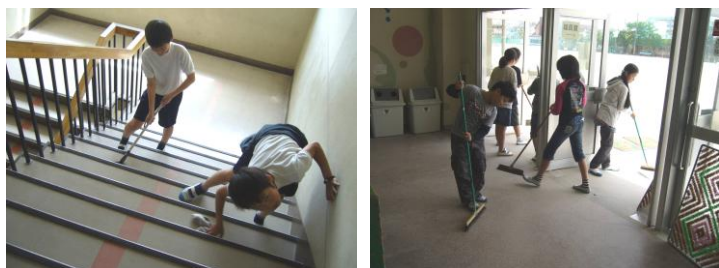
前号で校内美化についてお伝えしましたが、西橋北小学校の子どもたちは、全体的に見ると、少し掃除が苦手なようです。

でも、振り返ってみれば、一生懸命に掃除をした時期が必ずあったはず。それは、低学年のころだと思います。特に、1年生のころは、それはそれは張り切ってがんばっていたのではないのでしょうか。ところが、いつの間にか、うまく掃除ができなくなってしまうので



す。なぜでしょうね。

大きくなってくると、いろいろと体験を積み、興味や関心のある出来事が増えてきます。そのような中で、掃除に対しては好ましい体験になっていなかった子が多いのではないのでしょうか。



「掃除しなさい。」「やらなあかんやろ。」と言われ続け、やらされ感だけで大きくなってきたのかもしれない。この先、「きれいになってうれしい」「もっときれいにしたい」と実感できるような体験をたくさん積みさせていきたいものです。そのためにも、全校一丸となって、子どもたちの心に深く刻まれるような取組を進めていくことが大切です。

どなたかお助けください

西橋北小学校は、その伝統に比例して、校内の樹木がとても大きく、立派です。そのおかげで、緑の多い環境が保たれ、落ち着きと安らぎを与えています。

しかしながら、これらの樹木たちは、定期的に剪定をし、樹形を保っていかなければなりません。その剪定は、学校予算で行っていますが、限度があり、毎年すべての樹木を剪定することができません。

その上、松は、2倍の予算が必要なので、ここ何年か剪定を行っていません。その結果、写真のように、正門付近の築山は、樹形が乱れ、本来の姿から程遠くなっています。

松は、自分たちで剪定することは難しく、思うように予算も付きません。大きな樹木を優先して剪定を行ってきています。

そこでお願いです。お支払いできるものはありませんが、ボ

ランティアとして、剪定の奉仕作業をし

ていただける方がございましたら、学校までご連絡ください。(電話：330-0026)

ご協力をよろしくお願いいたします。



学校木 アオギリ

